

Sikaflex®

1成分形ポリウレタン系シーリング材
[高耐候性]

シーカフレックス® PRO2UV土木



Sikaflex®-PRO2UV土木

CATALOG No. SJSB-24

BUILDING TRUST



1成分形ポリウレタン系シーリング材 [高耐候性]

シーカフレックス® PRO2UV 土木



荷 姿： 320ml×20本/箱、400mlソーセージ×20本/箱、12ℓペール缶

ホルムアルデヒド放散量区分： JSIA-020010 F☆☆☆☆

主用途： U字溝等農業用水路の目地、土木用コンクリート2次製品の目地、道路高架橋等の目地、
各種現場打ちコンクリートの打継ぎ・誘発目地

留意点： 湿気硬化タイプであるため、低温時の硬化性に注意してください。

プライマー： プライマー65A、プライマー80

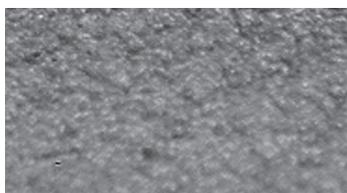
特 長:

- 農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路補修編】(案) 目地充填工法の品質規格に適合しています。
(農林水産省農村振興局整備部設計課施工企画調整室)
- 1成分形のため混合が不要です。
- サンシャインウェザーメーター照射2,000時間経過後でも表面クラックがありません。
- 無発泡のため、施工のトラブルはありません。
- 糸引きが短く、ヘラ仕上げが良好です。
- 動的疲労に優れます。
- 耐久性区分9030相当です。
- 湿潤コンクリート面対応プライマーあり。

耐候性比較試験

サンシャインウェザーメーター照射2,000時間後の表面写真 (20倍)

シーカフレックス® PRO2UV 土木



クラックはまったく発生していない。

一般品変成シリコン系 シーリング材



微細なクラックが発生し始めている。
一般的に変成シリコンは1,000~2,000
時間でクラックが入り始める。

一般品ポリウレタン系 シーリング材



300時間前後からクラックが発生し始め
2,000時間後では大きなクラックとなっ
ている。

性 状

項 目	内 容 : 結 果	
外 観	ペースト状 (ライトグレー)	
有効期間 (月)	6	
押し出し性 (秒)	5℃	3
	23℃	2
指触乾燥時間 (23℃・時間)	7以内	
密度 (g/mL)	1.2	

JIS A 5758に基づく性能

項 目	内 容 : 結 果		
JIS A 5758クラス	F-12.5E-9030相当		
スランプ (mm)	縦	50℃	0
		5℃	0
	横	50℃	0
		5℃	0
弾性復元性 (%)	97		
被着体	アルミニウム		
	引張応力 (N/mm ²)	23℃	—
		-20℃	—
定伸長下での接着性	23℃	NF	
	-20℃	NF	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	NF		
水浸せき後の定伸長下での接着性	NF		
体積損失 (%)	11		
耐久性区分	9030相当		

「—」は項目外、「NF」は破壊なしを示します。

H型引張接着性[※]

被着体	条件		応力・伸び	50%引張応力 N/mm ²	最大引張応力 N/mm ²	最大荷重時の 伸び (%)
	モルタル	養生後	23℃		0.27	1.03
加熱後		23℃		0.34	0.95	800
水浸せき後		23℃		0.26	0.79	680

※ JIS A1439に準拠し、数値は代表値です。プライマーNo.65A使用

農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路補修編】(案)
目地充填工法の品質規格の試験結果

試験項目	品質項目	試験結果	品質規格値		
基本的性能	耐候性	紫外線による劣化	3個とも膨れ、ひび割れ、剥がれは無かった。	膨れ、ひび割れ、剥がれがないこと。	
	付着性	伸び率	標準条件	925%	100%以上
			水中条件	797%	60%以上
		低温条件		883%	100%以上
			止水性	水圧による漏水	漏水は認められなかった。
	伸縮追随性	伸縮による剥離・破断	3個とも剥離・破断は無かった。	剥離・破断のないこと。	
	耐水性	吸水率	2%	10%以下	
	形状安定性	50%モジュラス	0.3N/mm ²	0.2N/mm ² 以上	

(一財) 建材試験センターで試験実施

ソーセージタイプ

環境に負荷の少ないパッケージ

シーカは「EHS」(Environment, Health, Safety=環境、健康、安全)をスローガンとするエコロジー思想を経営の柱に掲げ、生態系に優しい製品づくりに全力で取り組んでいます。

- ◎ **品質安定** 包装の技術革新で品質安定
- ◎ **廃材の減少** ゴミを最小限に抑制
- ◎ **作業性良好** 専用ガンで作業性向上
- ◎ **後始末も簡単です**



製品名	シーカフレックスPRO2UV土木
主成分	ポリウレタン系
荷 姿	400mLソーセージ×20本

ソーセージガン パワフローHP400

◎ 特長

- ・ 厳寒地においても押し出しがスムーズなハンドガンで、作業効率が向上します。
- ・ ソーセージ用、カートリッジ用に切替え可能な多機能タイプです。
- ・ ハンドルが360°回転する構造により操作が容易です。
- ・ 小型軽量でありながら、タフで丈夫なガンです。



沖縄県
(波照間地区貯水池建設工事)



北海道
(国附かん排深川第2地区21工区)

コンクリート・モルタル用

プライマー65A

プライマー65Aはコンクリート、モルタル下地用のプライマーです。塗布することでシーリング材の付着性を高めます。

またシーカフレックスPRO2UV土木との組み合わせでは湿潤したコンクリート、モルタル面にも使用できます。湿潤面の定義は「湿潤したコンクリートをウェスで拭いた直後の状態」です。



項目	内容	
タイプ	1成分形ウレタン系	
ホルムアルデヒド放散等級	JSIA F☆☆☆☆	
外観	無色透明	
主成分	ウレタン樹脂 合成樹脂	
含有溶剤	キシレン、アセトン、トルエン	
乾燥時間(分)	5℃	—
	23℃	60以上
	35℃	—
塗布後有効時間(時間)	8	
開栓後有効時間(不使用時密栓)	当日内	
有効期間(月)	6	
主な適用被着体	コンクリート 湿潤コンクリート	

その他の性能

湿潤面対応プライマーの接着性

接着性試験結果

養生	塗布条件	乾燥面	水浸せき1日 取り出し直後ウエス拭き
初期	CF100	CF100	CF100
耐水	CF100	CF100	CF85、AF15

試験方法：簡易手剥離試験 被着体：コンクリート板
 プライマー：プライマー65A
 CF：シーリング材凝集破壊 AF：界面剥離

標準使用量

シーカフレックス1L当たりの概算施工メーター数

目地幅(mm) 充填深さ(mm)	6	8	10	15	16	20	25	30	40
6	23.1	17.4	13.9						
8		13.0	10.4	6.9					
10			8.3	5.6	5.2	4.2			
12				4.6	4.3	3.5	2.8		
15					3.5	2.8	2.2	1.8	
20							1.7	1.4	1.0
25								1.1	0.8

ロス率20%を含んだメーター数(条件によって異なることがあります)

プライマー1缶(1L)当たりの概算施工メーター数

目地幅(mm) 充填深さ(mm)		6	8	10	15	18	20	25	30	40
6	非孔質面/多孔質面	582	582	582						
8	非孔質面/多孔質面		436/218	436/218	436/218					
10	非孔質面/多孔質面		350/174	350/174	350/174	350/174	350/174			
12	非孔質面/多孔質面				290/144	290/144	290/144	290/144		
15	非孔質面/多孔質面					232/116	232/116	232/116	232/116	
20	非孔質面/多孔質面							174/86	174/86	174/86
25	非孔質面/多孔質面								140/70	140/70

ロス率20%を含んだメーター数(条件によって異なることがあります)

FRPM板用

プライマー80

プライマー80はFRPM板用のプライマーです。

塗布することで、シーカフレックスPRO2UV土木とFRPM板との付着性を高めます。



項目	内容	
タイプ	1成分形ウレタン系	
ホルムアルデヒド放散等級	JSIA F☆☆☆☆	
外観	淡黄色透明	
主成分	合成樹脂 シランカップリング剤	
含有溶剤	酢酸エチル、酢酸ブチル、 メチルエチルケトン	
乾燥時間(分)	5℃	60以上
	23℃	30以上
	35℃	15以上
塗布後有効時間(時間)	8	
開栓後有効時間(不使用時密栓)	当日内	
有効期間(月)	9	
主な適用被着体	FRPM	

使用方法、注意

- 下地の水分、ほこり、油脂分などを除去した後、プライマーをはみ出さないように、十分洗浄して乾いたハケで塗布して下さい。プライマー塗布後、所定時間乾燥させた後、8時間以内にシーリング材を施工して下さい。
- プライマー65Aの使用可能な湿潤面とは、湿潤したコンクリート面の水滴をウェスで除去した直後の状態です。水滴が存在する面、常時水が供給される箇所には使用できませんのでご注意下さい。
- 使用後は直ちにフタをして下さい。
- 開封後は当日内に使い切ってください。

施工方法

施工準備	<ul style="list-style-type: none">・寸法、下地の状況（ジャンカ、亀裂など）が施工に適しているかを調査して下さい。・プライマー、副資材の選定をして下さい。・十分に乾燥させた後に施工して下さい。
目地の清掃	<ul style="list-style-type: none">・接着不良を防止するため油分、ほこりなどはアルコールを含まない溶剤で清掃して下さい。
バックアップ材装てん	<ul style="list-style-type: none">・二面接着の場合は、目地に適したバックアップ材を使用して下さい。・適切な目地深さが取れない場合は、目地底にボンドブレーカーを使用し三面接着を避けて下さい。
マスキングテープ貼り	<ul style="list-style-type: none">・シーリング材の接着面にマスキングテープが食込まないように貼って下さい。・マスキングテープは粘着剤の残らないものを選んで下さい。
プライマーの塗布	<ul style="list-style-type: none">・塗り残し、塗りムラのないように塗布して下さい。・プライマー乾燥後（1時間/20℃を目安として下さい）シーリング材の充てんはその日の内に行ってください。・コンクリートの湿潤面に施工する際は、水滴をウエスで十分に拭き取ってから湿潤面対応プライマーを2度塗りして下さい。
カートリッジ、ソーセージパックの装てん、シーリングガンへの吸い込み	<ul style="list-style-type: none">・カートリッジ、ソーセージパックをガンに装てんして、目地幅に合わせてノズルをカットして下さい。・パール缶をシーリングガンで施工する際には、シーリングガンへシーリング材を充てんする際にエアを巻き込まないように十分に注意して下さい。
シーリング材の充てん	<ul style="list-style-type: none">・目地底にノズルを押し当て、すきまを設けないように充てんして下さい。
ヘラ仕上げ	<ul style="list-style-type: none">・シーリング材充てん後は、すみやかにヘラで平滑に仕上げてください。
マスキングテープ除去	<ul style="list-style-type: none">・ヘラ仕上げ後は、すみやかにマスキングテープを除去して下さい。
清掃	<ul style="list-style-type: none">・目地の周辺部に付着したシーリング材はすみやかに拭き取って下さい。

注意

施工上の注意	<ul style="list-style-type: none">・被着体がぬれている場合は施工を避け、十分に乾燥したことを確認の上施工して下さい。・降雨、降雪時の施工は避けて下さい。・施工時の温度、湿度が高い場合や下地に水分を含んでいると発泡する恐れがあります。・シーリング材を充てんする前に必ず被着体の表面の油、ゴミなどアルコールを含まない溶剤を浸したウエスなどできれいに清掃して下さい。・施工前に必ずプライマーを塗布して下さい。・施工後に塗装する場合、表面硬化後から1週間以内にできるだけ早く行って下さい。・シリコーン系シーリング材、変成シリコーン系シーリング材との同時施工は避けて下さい。・マスキングテープは、目地縁線一杯に貼って下さい。・塗料の種類、施工条件によっては付着に差がでる場合がありますので、ご確認の上ご使用下さい。特に油性やフタル酸系（アルキッド樹脂）塗料は適しません。
取扱いおよび応急処置	<ul style="list-style-type: none">・直接皮膚に触れないようにして下さい。もしも皮膚に付いた場合は、すぐにウエスで拭き取り石鹸で十分洗って下さい。・目に入らないようにして下さい。もしも目に入った場合は、すぐに水で洗い流し医師の診断を受けて下さい。・蒸気を吸入しないようにして下さい。もしも蒸気を吸入し気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし医師の診断を受けて下さい。・もしも飲み込んだ場合には、すぐに医師の診断を受けて下さい。・ご使用の際は作業の状況に応じて保護手袋、保護メガネ、保護マスクなどを着用して下さい。・火気の近くでは作業をしないで下さい。・作業中の換気は十分行って下さい。・開封後は、すみやかに使い切ってください。・詳細は安全データシート（SDS）を参照して下さい。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光、火気、湿気、水を避け、5℃以上25℃以下の冷暗所に保管して下さい。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・廃材は内容物を硬化させてから、廃プラスチック類として処分して下さい。焼却する場合は、排ガス処理装置が付いた焼却炉で処分して下さい。

本書に記載されている、当社製品の施工及び使用に関する情報およびアドバイス（あわせて以下「本件情報」といいます。）は、Sikaが現時点での知識及び経験に従い誠意をもって提供するものであり、当社製品が適切に保管され、適切に取扱われ、また、Sikaの推奨に従って通常の状況下で適切に施工されることを前提としております。本件情報は、本書に明記された施工条件による施工と明記された製品にのみ適用されます。例えば被着材の変更など、施工条件が変更される場合、または、異なる用途で使用される場合は、Sika製品を使用する前に、Sika技術サービス部門にお問い合わせ下さい。本件情報は、使用者が意図する製品の用途や目的について検証することを免除するものではありません。すべての注文は、Sikaの現時点での販売条件と納品条件に従うことを条件として、受注いたします。使用者は、使用される製品に関する最新のカタログを常に参照して下さい。それらはご要望に応じて営業担当及び弊社ホームページ上から提供いたします。

※本カタログ記載商品は改良のため、仕様は予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の記載データ、数値などは当社にて測定した代表値を示したものであり保証値ではありません。

本書に記載されている、当社製品の施工及び使用に関する情報およびアドバイス(あわせて以下「本件情報」といいます。)は、Sikaが現時点での知識及び経験に従い誠意をもって提供するものであり、当社製品が適切に保管され、適切に取扱われ、また、Sikaの推奨に従って通常の状況下で適切に施工されることを前提としております。本件情報は、本書に明記された施工条件による施工と明記された製品にのみ適用されます。例えば被着材の変更など、施工条件が変更される場合、または、異なる用途で使用される場合は、Sika製品を使用する前に、Sika技術サービス部門にお問い合わせ下さい。本件情報は、使用者が意図する製品の用途や目的について検証することを免除するものではありません。すべての注文は、Sikaの現時点での販売条件と納品条件に従うことを条件として、受注いたします。使用者は、使用される製品に関する最新のカatalogを常に参照して下さい。それらのご要望に応じて営業担当及び弊社ホームページ上から提供いたします。

2023.04 SJ TMSB DPL SPC

シーカ・ジャパン株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

TEL: 03-6434-7291

<https://www.sika-hamatite.com/>

